

## 庁議(政策調整会議) 案件申込書

申込日 令和2年2月3日

案件名	相模原市外郭団体改革推進計画の策定について													
所管	企画財政	局区	企画	部	経営監理	課	担当者		内線					
概要	「相模原市外郭団体に係る改革プラン」の取組期間終了後の令和2年度以降も外郭団体の経営効率化・経営健全化をより一層推進するため、「相模原市外郭団体改革推進計画」を策定するもの。													
審議内容(論点)	相模原市外郭団体改革推進計画(案)について													
実施計画の位置付け	なし	施策番号及び実施計画事業名												
審議日	関係課長会議	令和元	年	10	月	21	日	政策調整会議	令和2	年	2	月	7	日
	局・区政策会議		年		月		日	政策決定会議		年		月		日
日程等調整事項	条例等の調整		なし	議会上程時期				報道への情報提供		なし				
	パブリックコメント	あり	時期	令和2年4月			議会への情報提供		あり	令和2年3月～4月				
	審議会等、協議会等の設置	なし	個人情報の目的外利用等				なし							
検討経過等	関係部局との調整		関係部局名等			調整項目			調整状況					
			各外郭団体所管課			各外郭団体の改革の方向性と取組項目			調整済					
	打合せ・会議の経過													
	月日		会議名等				内容							
	H30.6.11		関係課長会議				外郭団体改革推進計画の策定に向けた取組について							
	H30.11.21		平成30年度第1回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画の方向性について							
	H30.11～H31.2		平成30年度第2回～4回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画策定に向けた外郭団体ヒアリング							
	H31.3.8		外郭団体関係機関連絡調整会議				外郭団体改革推進計画の方向性について							
	H31.3.26		平成30年度第5回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画の骨子案について							
	R1.7.4		令和元年度第1回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画策定に向けた外郭団体所管課ヒアリング							
	R1.8.22		令和元年度第2回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画策定に向けた外郭団体ヒアリング							
R1.9.10		令和元年度第3回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画(案)について								
R1.9.30		令和元年度第4回 外郭団体経営検討委員会				外郭団体改革推進計画の答申案について								
R1.10.24		事務事業調整会議				相模原市外郭団体改革推進計画の策定について								
備考														
関係課長会議の結果等	原案を		上部庁議へ付議する。				( 政策調整会議 )							
関係課長会議の出席課・機関等	総務法制課		土地利用調整課			財務課(代)		文化振興課						
	地域福祉課		地域医療課(代)			障害政策課		地域包括ケア推進課						
	産業政策課(代)		雇用政策課			商業観光課		スポーツ課						
	予防課		企画政策課			経営監理課								
これまでの庁議での主な意見	<p>〔関係課長会議〕</p> <p>「指導の視点」に6項目が追加されたが、外郭団体によっては取組が不要なものもあるので、濃淡をつけて取り組んだ方がいいのではないか。</p> <p>「指導の視点」については、各外郭団体の実情に応じて、取組が必要と思われる項目について、指導を行っていただきたい。</p> <p>「指導の視点」に「外郭団体間の連携強化」が追加されているが、外郭団体間の連携の現状は。また、「強化」の取組の方向性は。</p> <p>現状は年に2回程度外郭団体の経営層が集まり、情報共有を行う会議の開催や合同研修を行っている。「強化」として考えているのは、外郭団体間の人事交流や共同での事業の充実化である。</p> <p>補助金の適正化・自立化の促進については、各外郭団体の経営状況を勘案して取組を進める必要がある。</p> <p>〔事務事業調整会議〕</p> <p>外郭団体は、公益性が高い事業の実施や市の行政を補完する役割を担う法人として、市が出資等をして設立された関わりの深い法人なので、独立した法人であることに留意しながら、今後も外郭団体と市が連携・協力して事業等を行っていく必要がある。</p>													

## 事案の具体的な内容

### (1) 事案の概要

本市では、平成14年度以降、市が出資又は継続的に支援を行っている外郭団体の経営効率化・経営健全化について、継続的に取り組んでおり、平成23年度からは、令和元年度までを取組期間とする「相模原市外郭団体に係る改革プラン」(以下、「改革プラン」という。)に基づき外郭団体の抜本的な改革を進めてきた。

改革プランに基づく取組の結果、外郭団体の統廃合や市派遣職員の引揚げ等については成果をあげることができたが、自立化や補助金の適正化については道半ばの状態にあることから、改革プランの取組期間終了後の令和2年度以降も外郭団体の経営効率化・経営健全化をより一層進めるとともに、連携強化や更なる活用を行うため、「相模原市外郭団体改革推進計画」を策定するもの。

### (2) 対象団体

対象団体 13法人

市の出資率が4分の1以上の法人

市の行政を補完する役割を担う法人として市が継続的に人的又は財政的支援を行う必要があると認めた法人で市長が特に指定するもの

### (3) 取組期間

8年間(令和2年度から令和9年度まで)

### (4) 基本的な考え方

外郭団体の存在意義及び使命の再検証

外郭団体の経営効率化・健全経営の推進

外郭団体との連携と活用

### (5) 事業スケジュール(予定)

令和2年3月～4月	議会への情報提供
令和2年4月	パブリックコメント
令和2年6月	相模原市外郭団体改革推進計画策定
令和2年7月～	相模原市外郭団体改革推進計画の取組開始

### (6) 関係者等への周知、合意形成

平成30年11月21日	相模原市外郭団体経営検討委員会へ諮問
令和元年6月～9月	各外郭団体及び各外郭団体所管課と意見交換会の実施
令和元年9月	相模原市外郭団体改革推進計画(案)について外郭団体所管課へ意見照会
令和元年10月18日	相模原市外郭団体経営検討委員会から答申

### (7) 事業経費・財源

< 各外郭団体の経営状況及び取組状況の評価 >  
委員報酬(3名×5回) 年額189千円 (令和2年度予算)  
相模原市外郭団体経営検討委員会の通常経費で対応

### (8) 事業実施の効果

外郭団体の財務状況や事業の実施状況を把握し、経営効率化や健全経営を推進することで、市が外郭団体に対して行っている財政的支援等が効率的・効果的に使われるよう促すとともに行政を補完する役割を担う外郭団体が今後も存在感を発揮できるよう、自立性の向上、経営の安定化を図ることで、市民サービスの向上や地域活性化に繋げる。

また、外郭団体との連携を強化し、活用に取り組み、市の施策を更に推進する。

## 庁議(政策調整会議) 案件申込書

申込日 令和2年2月5日

案件名	総合計画進行管理の対応方針等について											
所管	企画財政	局区	企画	部	企画政策	課	担当者		内線			
概要	<p>「新・相模原市総合計画」を効果的かつ効率的に推進するため、総合計画の成果目標の達成度を明らかにし、市民に公表することにより、継続的な改善活動と総合計画の円滑な推進に資することを目的として、総合計画の進行管理を実施している。</p> <p>この進行管理において、総合計画審議会から提出された「施策の実施状況に関する建議」に対して市としての対応方針等を定めるもの。</p>											
審議内容(論点)	<p>総合計画進行管理における対応方針等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応方針について(2次評価対象施策、地方創生推進交付金活用施策、施策全般)</li> <li>・令和元年度改善工程表について</li> <li>・平成30年度改善工程表(モニタリング)について</li> </ul>											
実施計画の位置付け	あり	施策番号及び実施計画事業名										
審議日	関係課長会議	年	月	日	政策調整会議	令和元	年	2	月	7	日	
	局・区政策会議	年	月	日	政策決定会議	年	月	日				
日程等調整事項	条例等の調整	なし	議会提案時期			報道への情報提供			なし			
	パブリックコメント	なし	時期			議会への情報提供		資料提供	令和2年2月			
	審議会等、協議会等の設置	なし	個人情報の目的外利用等			なし						
検討経過等	関係部局名等		調整項目				調整状況					
	各局・区		総合計画進行管理1次評価・改善工程表				各局において決定					
	各局・区		総合計画進行管理に係る対応方針及び改善工程表の策定				各局において決定					
	打合せ・会議の経過											
	月日	会議名等			内容							
R1.7.17	政策調整会議			総合計画等の進行管理の1次評価について								
備考												
関係課長会議の結果等	各局自ら対応方針等を作成しているため、関係課長会議には付議していない。											
関係課長会議の出席課・機関等												
これまでの庁議での主な意見												

## 事案の具体的な内容

### 1 総合計画の進行管理

#### (1) 実施方法

参考資料「新・相模原市総合計画 施策の実施状況に関する建議書」(以下、「建議書」という。) P 3 1「相模原市総合計画進行管理実施方針」のとおり

#### (2) 2次評価(第三者評価)結果

A評価 : 8施策

B評価 : 6施策

C評価 : 2施策

資料「「施策の実施状況に関する建議書」における総合計画審議会からの評価・意見に対する本市の対応方針」(以下「本市の対応方針」という。) P 1「2 評価の結果について」のとおり

#### (3) 対応方針等の作成

##### ア 対応方針

建議書における2次評価を実施した16施策に対する意見、地方創生推進交付金を活用した事業を含む1施策に対する意見及び施策全般に対する意見について、対応方針を定めるもの。

資料「本市の対応方針」

・施策別 P 6 ~ 4 1

・交付金活用事業 P 1 2 4

・施策全般 P 1 2 5 ~ 1 2 9 のとおり

##### イ 令和元年度改善工程表

2次評価を実施した施策のうち、評価結果がA評価以外であった8施策について、今後の改善に向けた具体的な取組や見込まれる改善効果等について記載するもの。

資料「本市の対応方針」P 4 2 ~ 7 9のとおり

##### ウ 平成30年度改善工程表

本年度に改善工程表のモニタリング評価を実施した9施策について、意見を踏まえた今後の改善策について記載するもの。

資料「本市の対応方針」P 8 0 ~ 1 2 3のとおり

エ 相模原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「本市総合戦略」。)の進行管理について本市総合戦略における3つの重点プロジェクトの進捗状況等を取りまとめたもの。

資料「本市の対応方針」P 1 3 0 ~ 1 3 7のとおり

### 2 スケジュール

- ・平成31年 4月 1次評価の実施
- ~令和元年6月
- 7月17日 政策調整会議  
(総合計画進行管理シート1次評価、改善工程表の事後評価の確定)
- 7月~10月 総合計画審議会(2次評価及び改善工程表モニタリング評価)
- 12月16日 総合計画審議会からの建議
- 12月~1月 対応方針の作成
- ・令和2年 2月 7日 政策調整会議(対応方針及び改善工程表の確定)
- 2月 総合計画審議会へ対応方針等の報告(予定)
- 結果の公表(議会への情報提供含む)

第14回 政策調整会議 議事録

令和2年2月7日

1 相模原市外郭団体改革推進計画の策定について

(説明者：企画部長)

(1) 主な意見等

- 各外郭団体が市から受託している契約に占める随意契約の割合は把握しているか。

毎年実施している経営評価の中で、随意契約の件数を把握している。

- 特命随意契約ができる団体なのかどうかということを整理することが、市と外郭団体の関係を整理する上では重要なのではないか。

「随意契約適正執行のための指針」に基づき、やむを得ない場合を除いて原則的には競争を行うこととしているに留まり、外郭団体を特命随意契約ができる団体とできない団体に区分はしていない。横ぐしを刺す必要はあると考えるが、外郭団体ごとというよりは外郭団体へ委託する業務の性質等に応じて判断が必要になる。

- これまでの外郭団体改革プランにおいては、団体の自立化や補助金の削減の進捗が芳しくない印象だが、今後どのような方法で自立化を促していくのか。

本計画においては、各外郭団体の実情に応じて自主財源確保や経営効率化の取組を具体的に定めている。これらの取組について進行管理を行いながら、着実に進めることで収益の増加と経費の削減を図り、市への補助金依存度を低減させる。

- 新たな項目としてBCP(業務継続計画)の策定が追加されているが、どの団体も策定していないのか。

概ねの外郭団体において策定されていないことから、必要な団体には策定してもらうよう指導していくこととしている。

- (仮称)相模原市行財政構造改革プランの一環という位置付けと思われるが、パブリックコメントのタイミングは、また両計画の整合性が取られたものとして公表するのか。

両者は同じタイミングで公表することを想定しており、整合を図ったうえでパブリックコメントを行う。

(2) 結果

原案のとおり承認する。

(3) 特記事項

なし

## 2 総合計画進行管理の対応方針等について

(説明者：企画部長)

### (1) 主な意見等

- 「バックカスティング」という言葉の趣旨は。  
現状値からの積み上げで目標を設定、取り組むのではなく、将来のあるべき姿やゴールを定めて、そこに向けて逆算で取り組むという考え方である。

### (2) 結果

原案のとおり承認する。

### (3) 特記事項

なし

以上